



Jabber の概要

- [このマニュアルの目的](#) (1 ページ)
- [Cisco Jabber について](#) (2 ページ)
- [Jabber チームのメッセージングモード展開オプション](#) (2 ページ)
- [Jabber チームメッセージングモードのインストールの前提条件](#) (3 ページ)

このマニュアルの目的

このガイドには、Cisco Jabber をチームメッセージングモードで稼働させるために必要な基本タスクが含まれています。チームメッセージングモードは、単独で展開することも、通話機能付きで導入することもできます。タスクには、インストール、設定、および展開が含まれません。

- ガイドの第1部では、Cisco Jabber を Cisco Webex Control Hub に設定する方法に焦点を当てています。IM 専用のチームメッセージングモードを展開している場合は、必要な設定だけを行うことになります。
- ガイドの第2部では、テレフォニーをユーザに設定する方法に焦点を当てています。この設定は、Cisco Unified Communications Manager で実行され、ソフトフォン、卓上電話機の制御、拡張と接続、およびサービス検出を有効にします。IM 専用展開を希望する場合は、このパートをスキップできます。
- ガイドの第3部では、Jabber for Windows、Mac、iPhone および iPad、Android、および仮想環境を展開する方法に焦点を当てています。

Cisco Jabber で設定できるオプション機能の詳細については、ご利用のリリース版の「*Cisco Jabber* の機能の設定」を参照してください <https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/jabber-windows/products-installation-guides-list.html>。

Cisco Jabber の設定パラメータについては、ご利用のリリース版の「*Cisco Jabber* のパラメータの参照ガイド」を参照してください: <https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/jabber-windows/products-installation-guides-list.html>

Cisco Jabber について

Cisco Jabber は、あらゆる場所から連絡先とのシームレスな対話を実現する Unified Communications アプリケーションスイートです。Cisco Jabber は、IM、プレゼンス、音声およびビデオ通話、ボイスメール、および会議を提供します。

Cisco Jabber 製品ファミリーには、次のようなアプリケーションが含まれています。

- Windows 版 Cisco Jabber
- Mac 版 Cisco Jabber
- iPhone および iPad 版 Cisco Jabber
- Android 版 Cisco Jabber
- VDI 版 Cisco Jabber Softphone

Cisco Jabber 製品スイートの詳細については、<https://www.cisco.com/go/jabber> または <https://www.cisco.com/c/en/us/products/unified-communications/jabber-softphone-for-vdi/index.html> を参照してください。

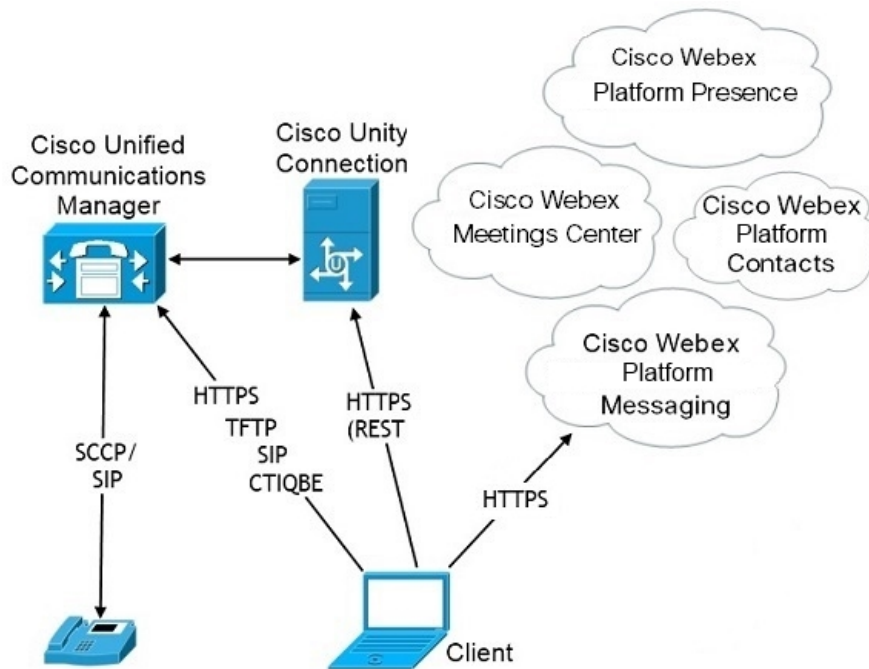
Jabber チームのメッセージングモード展開オプション

Cisco Jabber はモジュラー式ユニファイドコミュニケーションクライアントであり、さまざまな方法で導入できます。次を含む多数のコラボレーションワークフローにアクセスできます。

- コンピュータの音声通話とビデオ通話
- 卓上電話機の音声と動画通話の制御
- メッセージングとプレゼンス
- 連絡先の統合
- ミーティング
- ボイスメール

これらのワークフローの一部または全部を必要に応じて有効にすることができます。たとえば、Jabber の電話機のための展開では、メッセージングワークフローは使用できません。

この図は、Cisco Webex Platform サービスを使った Jabber のハイブリッドクラウドベース展開のアーキテクチャを示しています。



Jabber チームメッセージングモードのインストールの前提条件

Jabber チーム メッセージング モードをインストールする前に、次のタスクを実行します。

1. ユニファイドコミュニケーションマネージャと Cisco Webex Teams ドメインをシングルサインオン (SSO) 用に有効にします。Cisco ユニファイドコミュニケーションアプリケーションの SAML SSO 導入ガイドは<https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-communications-manager-callmanager/products-maintenance-guides-list.html>を、Cisco Webex Control Hub のシングルサインオン統合については<https://help.webex.com/en-us/lfu88u/Single-Sign-On-Integration-in-Cisco-Webex-Control-Hub>を参照してください。

2. Unified Communications Manager でユーザを作成します。

3. Cisco Webex Control Hub にユーザアカウントを作成します。

Active Directory でユーザアカウントを管理する場合は、ユーザデータを AD からクラウドに同期するために、シスコディレクトリコネクタをセットアップします。シスコディレクトリコネクタ導入ガイド(<https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/spark/products-installation-guides-list.html>)を参照してください。

4. 展開でユニファイドコミュニケーションマネージャリリース 12.5 以降を使用している場合は、SIP OAuth を Jabber チームメッセージングモードで使用することを推奨します。<https://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-communications-manager-callmanager/products-installation-and-configuration-guides-list.html>

で *Feature Configuration Guide for Cisco Unified Communications Manager* の「SIP OAuth モード」の章を参照してください。